

第 43 回 (2020 年度) 全国 JOC ジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会岩手大会 【実施要項】

◆大会情報

- ◇主催 (公財) 日本水泳連盟、(一社) 岩手県水泳連盟
- ◇後援 文部科学省、(公財) 日本オリンピック委員会、岩手県、岩手県教育委員会、(公財) 岩手県体育協会、雫石町、雫石町教育委員会、(一財) 雫石町体育協会
- ◇主管 (一社) 岩手県水泳連盟
- ◇期日 2021 年 3 月 6 日 (土)、7 日 (日)
- ◇会場 岩手県営屋内温水プール (雫石町長山大鉢盛 38-4) 【25m×8 レーン】
- ◇観客 無観客

◆日程

競技日程についてはエントリー状況を鑑み、後日公表する。なお、その他詳細については 2 次要項で公表する。

◆競技方法

- (1) 競技は、2020 年度 (公財) 日本水泳連盟競泳競技規則により、種目別、男女別に行う。
- (2) 全ての競技をタイムレース決勝とする。
- (3) 参加年齢の決定は 2021 年 3 月 27 日の満年齢とする。

◆競技種目と年齢区分

◆競技順

エントリー状況を鑑み、後日公表する。

◆申込規定

	10 歳以下	11~12 歳	13~14 歳	15~16 歳	チャンピオンシップ
自由形	50	50 100 200	50 100 200 400	50 100 200 400	50 100 200 400 女子 800 男子 1500
背泳ぎ	50	50 100	100 200	100 200	50 100 200
平泳ぎ	50	50 100	100 200	100 200	50 100 200
バタフライ	50	50 100	100 200	100 200	50 100 200
個人メドレー	200	200	200 400	200 400	200 400
リレー	4×50	4×50	4×100	4×100 チャンピオンシップ	
メドレーリレー	4×50	4×50	4×100	4×100 チャンピオンシップ	

- (1) 資格
- ①選手は 2020 年度 (公財) 日本水泳連盟競技者登録完了者であること。
 - ②選手が所属する団体 (チーム) も同様に団体登録が完了していること。
 - ③出場する団体 (チーム) は、競技役員 1 名以上の公認競泳競技審判資格を有する帯同役員を協力することとし、(a) 参加申込書の協力帯同役員の欄に氏名を記入すること
 - ④県外の登録団体 (チーム) の出場は認めない
 - ⑤2020 年度 4 月 1 日以降 2021 年 2 月 28 日までの公式・公認競技会で所定の標準記録を突破した者は、その種目 (距離) に限り申し込むことができる。
 - ⑥リレー競技は、本大会前に樹立した 4 人の公認記録の合計を認める。(長水路・短水路混合記録は認めない) ただし、事前に定められた手順により、本大会への申し込みがおこなわれている選手・チームの種目に限る。

- (3) 申込金
- ①個人種目 1 種目につき 1,300 円
 - ②リレー種目 1 チームにつき 2,600 円
- ※悪天候、自然災害または感染症流行等により大会が中止になった場合、及び自己による参加辞退、あるいは新型コロナウイルス感染症に係る主催者判断での出場辞退要請となった場合でも申込金の返金はしない。

- (4) 申込方法
- ①Web-SWMSYS でエントリーを行い、下記 (a) ~ (d) を締切までに大会事務局に郵送、もしくは持参すること。なお、(e) 申込金は (一社) 岩手県水泳連盟郵便口座に振り込むこと。
 - ②参加申込書に貼付する申込受領書は複写物とする。
 - ③学童選手で当日申し込みの者は当日大会本部に直接申し込むこと。

- (5) 申込締切 2021 年 2 月 28 日 (日) (学童大会での突破者は随時学童大会の際に申し込むこと)

<< 申込必要書類 >> ※当日申し込みを除く (a) 参加申込書 ※岩手県水泳連盟 HP よりダウンロードし、受領証を添付すること (b) 競技会申込 (エントリー) 一覧 ※Web-SWMSYS より印刷したもの (c) 競技会申込 (エントリータイム) 一覧 ※Web-SWMSYS より印刷したもの (d) 競技会申込 (リレー) 一覧 ※Web-SWMSYS より印刷したもの (e) 申込金 ※振り込んだ後に受領証を (a) に貼付すること
<< 郵送先 >> 〒020-0866 岩手県盛岡市本宮 5 丁目 1-11 熊さんビル 3 階 (一社) 岩手県水泳連盟「第 43 回全国 JOC 通信大会岩手大会」宛て
<< 振込先 >> 郵便振込 口座番号 0 2 3 5 0 - 7 - 9 2 6 5 (加入者名 ; 岩手県水泳連盟) ※通信欄には「第 43 回全国 JOC 通信大会岩手大会」と記入すること
<< 問い合わせ >> 問い合わせは FAX で受付する (FAX ; 019-681-7156)

◆申込確認

申込確認は実施しない

◆プログラムおよび2次要項の公表

2次要項を（一社）岩手県水泳連盟ホームページに掲載するので確認すること。なおプログラムは当日申し込みがあるため、当日大会本部で確認すること。

◆その他

怪我は主催者側で応急処置は行うが、その後の対応は各団体（チーム）で行うこと。

※傷害保険等の加入も主催者側では行わない。

◆新型コロナウイルス感染症予防対策について

（1）健康チェック表について下記の通りとする。

- （1）大会当日（当日を含まず）の2日前から体温及び体調を記入すること。また、チームの代表者は都度確認すること。
- （2）健康チェック表は会場入場時に提出を必須とする。
- （3）健康チェック表は記載漏れがないように正しく記載すること。なお、記載に不備がある場合、あるいは健康チェック表を忘れた場合は入場できないことがある。
- （4）健康チェック表の提出は、選手、指導者、競技役員、保護者代表の入場する全ての者を対象とする。

（2）大会参加同意書を提出すること。

（3）大会中に館内において新型コロナウイルス感染症の疑いがある者が出た場合について。

- （1）大会中に新型コロナ感染症の疑いがある者が出た場合、大会を中止する。
- （2）感染症の疑いがある者、濃厚接触の疑いがある者を隔離する。
- （3）感染症の疑いがある者、濃厚接触の疑いがある者を特定すること、SNS等で拡散すること、誹謗中傷することは禁止する。なおすべての関係者の中で本連盟が作成したガイドラインを遵守しなかった場合は、当連盟臨時理事会を行い、罰則措置を科す場合がある。
- （4）岩手県帰国者・接触者相談センター（019-651-3175）に指示を仰ぎ、行動指示があるまですべての関係者は帰宅できない。

（4）大会終了後2週間（3月21日）までに新型コロナウイルス感染症の疑いが生じた場合について。

- （1）速やかに下記に連絡をすること。なお、岩手県水泳連盟では感染症拡大防止の対策として参加した各団体（チーム）へ連絡するので、濃厚接触者に該当、あるいは体調不良者が生じている場合はしかるべき措置をとること。

- ・岩手県水泳連盟（019-681-7155）
- ・岩手県帰国者・接触者相談センター（019-651-3175）
- ・各団体（チーム）が所在する市町村関係部署

- (5) 大会前日から大会当日を含め、新型コロナウイルス感染症対策により休校措置に該当する学校の生徒、及び職場等で自宅待機を命じられている方、また、同居するご家族等は出場できませんので、出場する団体の責任者へ申し出ること。
- (6) 入場について
 - (1) 入口で入館される方全員の健康チェック表確認、手指消毒、及び検温を行う。健康チェック表を忘れた場合、37.5度以上の熱がある場合、及び新型コロナウイルス感染症の疑いがある場合は入館できない。また選手については出場種目を棄権とし、種目代の返金もしない。
 - (2) 競技役員、各団体(チーム)、保護者代表者の入場時刻を分け、3密回避を徹底する。入場口に集団を作らないこと。
 - (3) 保護者代表者について、各団体(チーム)で抽選を行い場所の決定を行うので、入場口に並ぶことを厳禁とする。なお、抽選に関する詳細は2次要項で周知する。
- (7) 選手控え場所について
各団体(チーム)の参加人数に応じて指定する。
- (8) 更衣室について
 - (1) ソーシャルディスタンス確保のため、更衣室を使用する際は最低限の着替えに留め、複数人で隣り合ったロッカーを同時に使用しないこと。
 - (2) ロッカーに鍵をかけて使用しないこと。なお、貴重品を持ち込まず盗難防止に努めること。
- (9) マスクの着用について
会場に入る全ての者はマスクを着用すること。なお熱中症回避のため一時的に外すことは構わない。

◆注意事項

- (1) 大会参加にあたっては、一般社団法人岩手県水泳連盟が作成した「水泳競技(記録会)における新型コロナウイルス感染拡大予防<ガイドライン>」を熟読の上、遵守すること。
- (2) ごみは各自持ち帰ること。なお、ペットボトル、食べ物、マスク等の感染リスクの高いゴミもあるため、補食やお菓子のパッケージ等も必ず持ち帰ることを遂行すること。
- (3) 会場内において、下足の履き替えを必ず実施すること。上履きのままロビーに出る、あるいは裸足のままプールサイドとロビーを隔てなく歩き回らないよう各チームで指導すること。